

# 「道徳の時間」 学習指導案

府中市立府中小学校 指導者 大野 耕作

- 1 日 時 平成 26 年 11 月 17 日 (月) 5 校時
- 2 場 所 社会教室 01
- 3 学 年 第 6 学年 2 組 (児童数 30 名)
- 4 主題名 本当の自由 1—(3) 自由、自主・自律
- 5 ねらい ガリユースの言葉を聞いたジェラルルの気持ちを考えることを通して、自由には責任や社会倫理が伴うことに気付かせ、自他の自由を尊重し、けじめある行動をとろうとする態度を養う。
- 6 資料名 「うばわれた自由」(『私たちの道徳』小学校五・六年 文部科学省)

## 7 主題設定の理由

### (1) 主題観

人は、自らの内から湧き上がる自由な考えや行動を実践する中で、自己をふり返り、人として成長していく。しかし、人は集団の中で生活しており、一人一人が勝手な行動をしていたのでは社会生活は成り立たない。互いの自由を尊重するためには、自分の意思を大切にしながらも、一定の社会規範や倫理の中で、自己の良心に従うけじめや規律が必要になってくる。

この時期の児童は、わがままで自分勝手な行動をとっていたのでは集団生活が成り立たないことや、集団の一員として規律ある行動を心がけることが大切であることは概ね理解している。だが一方で、自分なりに自由に行動したい、周りからあまり干渉されずに行動したいという思いが強まる時期でもあり、時として気持ちを抑えられず自分本位な行動をとったり、その場の雰囲気流されて行動したりすることも増えてくる。

昨今、インターネットの書き込みによる誹謗中傷が大きな問題となっている。その背景には、自分の表現の自由のみを主張し、画面の向こうにある他者の気持ちを考えずに表現してもよいという自分本位な考えが心の奥底にある。スマートフォンが広く普及し、安易に自分本位な表現が許される現在、今後、児童がこのような情報社会を豊かに生き抜くためには、より一層自ら考え、判断し、行動することが求められる。自由とはわがままや自分勝手ではなく、自分を律することのできる意志を伴うものであり、そのためには他者を思いやる気持ちや社会倫理をもとに自己の良心に従うけじめが必要になる。これらのことについて理解を深めることにより、自分の意思によっておおらかに生きながらも、自己の良心や責任に支えられた行動を大切にしようとする態度が育まれ、同様に他人の自由も尊重する態度が養われると考える。

本資料は、自分の立場を盾にして勝手気ままな振る舞いをするジェラルルが、森の番人ガリユースとのやりとりを通じて、真の自由の意味や互いの自由を尊重することの大切さについて考えを深める話である。自分のしたいことをすることの大切さを主張するジェラルルや、周囲への影響を考え、自分を律することの大切さを主張するガリ

ユーの気持ちは、少なからず児童の心の中に内在するものであり、児童は、それらに共感しつつも、「本当によいのだろうか」と批判的に見つめることもできる資料である。ジェラルは、その後、内乱により牢屋に入れられるが、そこで再びガリユーと言葉を交わす。この話をたどっていく中で、児童は、ジェラルの他者への影響を無視した無責任な行動に対する後悔の念と、互いの自由を尊重し、それを実現することの大切さに気づいた思いに共感し、真の自由の意味やそれに伴う自律的な行動の大切さについて考えを深めることができると考える。

## (2) 児童観

本学級の児童は、自由行動や自主活動の中で、決められたことはきちんとやろうとし、その上で自分のやりたいことを実践する児童が多い。5月の修学旅行のグループ見学では、集団行動のルールを意識しながら、行き先や活動時間を調整する姿が見られた。だが互いの意見が食い違った時には、強く主張する児童の意見に流されたり、安易に他者に判断を委ねたりする場面も見られた。このことは日々の生活でも見られ、学級や学校全体に関わって、自主的に物事をよりよくしようとする気持ちが弱く、物事が上手くいかなくなると、責任逃れをしたり自分勝手に振る舞ったりして、周りの影響を考えずに行動する場面も少なくなかった。

ねらいに対する児童の実態を把握するため、事前に意識調査を行った。結果は次の通りである。

設問 1	あなたが考える自由とはどんなものですか。	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな時に好きなことができること。(12名)</li> <li>・楽しいこと、遊ぶこと、解放感があること。(4名)</li> <li>・やりたい放題やること。(3名)</li> <li>・人の気持ちを考えずに行動すること(2名)</li> <li>・人から言われないこと。(2名)</li> </ul>	

設問 2	自由は大切だと思いますか。	
	% (名)	理由
とても	56% (17名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由がないと窮屈だから。休めないから。(15名)</li> <li>・自由があると楽しめるから(4名)</li> <li>・その他(8名)</li> </ul>
まあまあ	37% (11名)	
あまり	7% (2名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由が増えると争いが増えるから(2名)</li> </ul>
ぜんぜん	0% (0名)	

設問 3	あなたは自分勝手に行動することがありますか。それはどんな時ですか。	
	% (名)	行動する時とその理由
とても	10% (3名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○腹が立っている時やイライラしている時。</li> <li>・他のことが考えられなくなるから(9名)</li> <li>○やりたいことがある時。</li> <li>・「やりたい」という気持ちが大きいから。(3名)</li> <li>・思い通りにならないと嫌だから。(2名)</li> <li>・自由にすると楽しいから。(2名)</li> <li>○他人から指示されたり、命令されたりする時。</li> <li>・言われると面倒に感じるから。(3名)</li> <li>○その他(9名)</li> </ul>
まあまあ	50% (15名)	
あまり	40% (11名)	
ぜんぜん	0% (0名)	

設問 4	自由に行動できる時、どんなことに気をつけていますか。
視点	回答
集団や他者	・他人に迷惑がかからないように。(16名) ・やりすぎないように。(2名)
安全	・けがをしないように。(2名)
規則	・ルールを守るように。(2名)
罰	・怒られない程度に。(1名)
欲求	・何も考えない、とにかく楽しめるように(2名)

設問 1 から、72%(21名)の児童が、自由とは開放的で楽しいものであると考えており、設問 4 から、60%(18名)の児童が、自由に行動する時には他者への配慮が大切であると考えていることが分かった。また設問 2 から、50%(15名)の児童は、自由がないと窮屈とも考えており、他者から決められたことや人に指示をされることに少なからず抵抗感を感じていることも分かった。設問 3 から、自分の気持ちが抑えられず勝手な行動をとる時は、自分がイライラしていたり、思い通りにならなかつたりする時が多く、何も考えずに行動する児童もいることが分かった。

これらのことから、児童は、個人や集団で自主的に物事を計画し、やり遂げていく経験が少なく、自分の判断が委ねられる場面でも他律的・受身的に行動しがちで、自分の行動や言動が周囲にどのような影響を与えるのか考え、自律的に行動することが十分でないことが分かった。それゆえ、腹が立った時や思い通りにならない時には、他者や周囲への影響を考えるより、自分の欲求を優先させ自分勝手な振る舞いをしてしまうことが分かった。

### (3) 指導観

指導にあたっては、真の自由について考えを深める中で、個人の好き勝手な行動が他人を侵害することを知り、児童自身が自らをふり返るように授業を展開する。

導入では、開放的な場面と個人の自由が他人を侵害している場面のイラストを提示し、自由の意味について考える学習の課題を持たせる。その際、自由についてのイメージを出し合ったり、事前アンケートの結果を紹介したりして、意欲を高める。

基本発問では、ジェラルとガリユの二人の主張に対して、自分がどのような考えを持ったか交流させる。その際、二人の主張に対してどのくらい共感したかをカラーサインで表させ、その度合いを視覚的に分かるようにする。また、その度合いにした理由を自分の体験や経験と合わせて交流させ、どちらの考えも受け入れられる箇所があることに気付かせる。

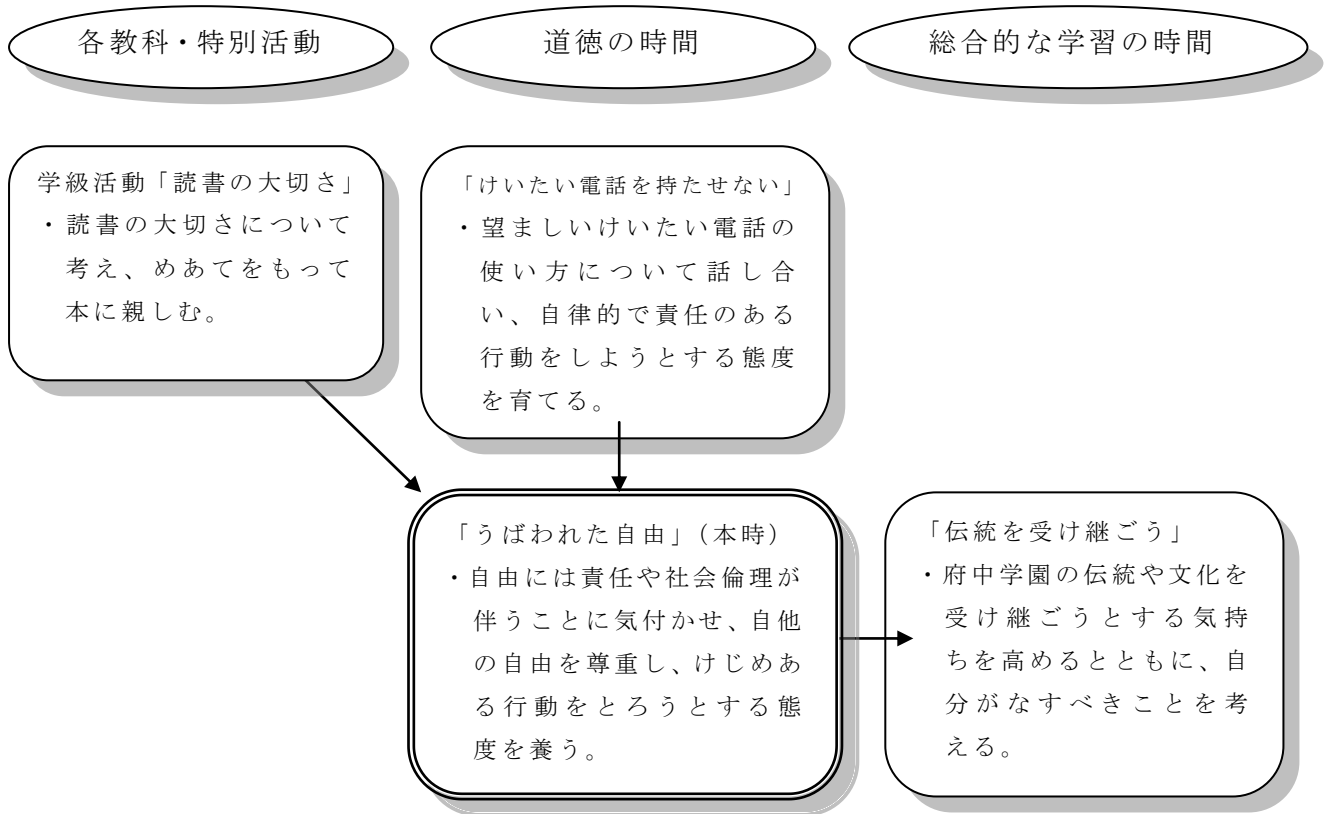
中心発問では、再びガリユと出会い、言葉を交わしたジェラルの気持ちを通して、本当の自由を大切にすることの意味を話し合う。その際、単に規則やモラルを守ることのみに終始するのではなく、ガリユはジェラルの自制心のなさや周囲への配慮の欠如に対して意見を述べており、自己実現を否定してはいないことを押さえ、それらを含めて自分の心の中でけじめを持ち、自律的に行動することが、他者の自由を大切にすることにつながることに気付かせる。さらに身の回りの問題として、ネット上の書き込み問題を取り上げ、それをジェラルの場合と重ねて考えさせることで、個人の好き勝手な行動が他者をいたずらに傷つけていることになっていることをとらえさせる。

展開後段では、私たちの日々の生活でも、ジェラルやネットの書き込みに当ては

まる場面があることを伝え、ノートに考えをまとめさせる。その際、自分自身にアドバイスを送るように書かせ、自らをふりかえられるようにする。

終末では、相手や周囲に対する影響を考えて、新聞記事の内容を差し替えた事例を紹介し、互いの自由を大切にすることの心地よさを感じさせる。

## 8 関連図



## 9 準備物

挿絵、ネット上の事例、カラーサイン、ワークシート

10 本時の展開

	学習活動	主な発問と予想される児童・生徒の反応	○指導上の留意点 ☆評価
導入 3分	1 自由についてのイラストを見て、課題を持つ。	<p>(身の回りにある問題を提示して)</p> <p>○ イラストを見て、人物がどんな気持ちが考えてみましょう。</p> <p><b>【開放感があるイラスト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・のびのびしている。楽しいもの。</li> </ul> <p><b>【個人が周囲に迷惑をかけているイラスト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分はいいけど、人が困っている。</li> </ul> <p>○ 「本当の自由」とはどのようなものか考えてみよう。</p>	<p>○ 事前にとったアンケート結果と重ねて提示する。</p> <p>○ 自分の自由が実現されたイラストと個人の自由が他者に迷惑をかけているイラストを示す。</p>
	2 資料「うばわれた自由」を読み、ジェラルとガリユの主張に対する自分の考えを出し合う。	<p>(資料を読み、二人の人物とその行動と主張を確認する。)</p> <p>○ ジェラルとガリユの主張を聞いて、それぞれどのくらいなるほどと思いましたか。それはなぜですか。</p> <p><b>【ジェラル】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを優先させたら窮屈という所で、自分もしなくてはいけないことばかりだと、イライラするから。</li> <li>・したいことをしたいようにできる自由な暮らしを望んでいる所で、自分がやりたいことを制限されてしまったとき嫌だったから。</li> </ul> <p><b>【ガリユ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分だけに都合の良いことをすることは、本当の自由ではないという所で、自分のしたいようにされては、他の者はめいわくになると思うから。</li> </ul>	<p>○ 自分の体験や経験を合わせて考えを交流させ、ジェラルとガリユどちらの考えも受け入れられる箇所があることに気づかせる。(人間理解、他者理解)</p> <p>○ 二人の主張に対する共感の度合いをカラーサインに表させ、視覚的に分かるようにする。</p> <p>○ 友だちと考えを比べるため、ペアで交流した後、全体で交流する。</p>

3 再びガリ  
ューと出会  
い、言葉を交  
わしたジェ  
ラルの気持  
ちを話し合  
う。

◎ ガリューの言葉を聞いたジェラルは、自らをふり返り、本当の自由を大切にするという意味をどのように考えたでしょう。

- ・本当の自由は、自分のしたいようにするだけのわがままで身勝手なものではない。
- ・本当の自由はきまりを守り、周囲の迷惑にならないようにした上で、自分のしたいことをすることだ。
- ・自由を大切にするためには、自分と同じように周りの人の自由も大切にすることが必要だ。
- ・自由を大切にするためには、自分の心にけじめを持って、自分と周囲のことを考えて責任をもって行動することが大切だ。

⇒自分のしたいことをすることはだめなことなのだろうか。ガリューはジェラルの何を戒めたのだろうか。

- ・自分のしたいことをすることをだめと言っているのではなく、自分の心にけじめを持つ大切さを説いている。

⇒なぜジェラルはけじめをもてなかったのだろうか。

- ・自分は偉いと思っていたから。
- ・したいようにすると楽しいから。

(ネットの書き込み問題を取り上げ、書いた人と書かれた人の気持ちを提示する。)

⇒「本当の自由」とはどのようなものだろう。

- ・自分で決めたことをすると共に、周りの人の自由や気持ちを大切にすること。
- ・自分のけじめやモラルがあつてこそ、成り立つもの。

○ 身勝手な自由と自律的な自由の違いが分かるように、ジェラルが今まで考えていた自由と改めて気づいた自由を対比して板書する。

○ ガリューがジェラルのどの行動を戒めたか考えさせることで、自己実現の否定ではなく、自制心のなさや周囲への配慮の欠如に対して意見を述べていることを押さえる。

○ 交流する中で、自分が大切だと思ったことはメモをとらせる。

○ ネット上で好き勝手な書き込みが増えていることを伝え、資料との共通点を考えさせながら、書かれた人の心の傷みをとらえさせる。

	<p>4 生活をふり返り、自分の考えを書く。</p>	<p>○ 自分の心の中のジェラールに、本当の自由の大切さを伝える手紙を書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分は遊びを決める時に、ついつい自分の気持ちを優先させてしまう。もっと人の気持ちも考えて、みんなで遊びを考えることが大切だ。</li> <li>・時々何も考えずに人の傷つく言葉をしている。注意されても、自分が思ったことだからと考えていたけど、それは身勝手な行動だった。</li> </ul>	<p>○ ワークシートに書かせる。</p> <p>☆ 自らをふり返り、自他の自由を尊重し、けじめある行動をとろうと考えている。(自己理解)</p>
<p>終末 2分</p>	<p>5 教師の説話をする。</p>	<p>○ 相手や周囲に対する影響を考えて、新聞記事の内容を差し替えた事例を紹介する。</p>	<p>○ 他者の気持ちを考え、自律的に行動した時の心地よさを感じさせる。</p>

11 板書計画

